

景気動向指数
平成 22 年 3 月分（速報）の概要

3月のC I（速報値・平成17年=100）は、先行指数：102.8、一致指数：101.1、遅行指数：85.4となった。（注）

先行指数は、前月と比較して4.4ポイント上昇し、13ヶ月連続の上昇となった。3ヶ月後方移動平均は2.84ポイント上昇し、12ヶ月連続の上昇、7ヶ月後方移動平均は2.77ポイント上昇し、9ヶ月連続の上昇となった。

一致指数は、前月と比較して1.1ポイント上昇し、12ヶ月連続の上昇となった。3ヶ月後方移動平均は1.53ポイント上昇し、11ヶ月連続の上昇、7ヶ月後方移動平均は1.62ポイント上昇し、8ヶ月連続の上昇となった。

遅行指数は、前月と比較して1.2ポイント上昇し、4ヶ月連続の上昇となった。3ヶ月後方移動平均は1.34ポイント上昇し、4ヶ月連続の上昇、7ヶ月後方移動平均は0.57ポイント上昇し、3ヶ月連続の上昇となった。

一致指数の基調判断

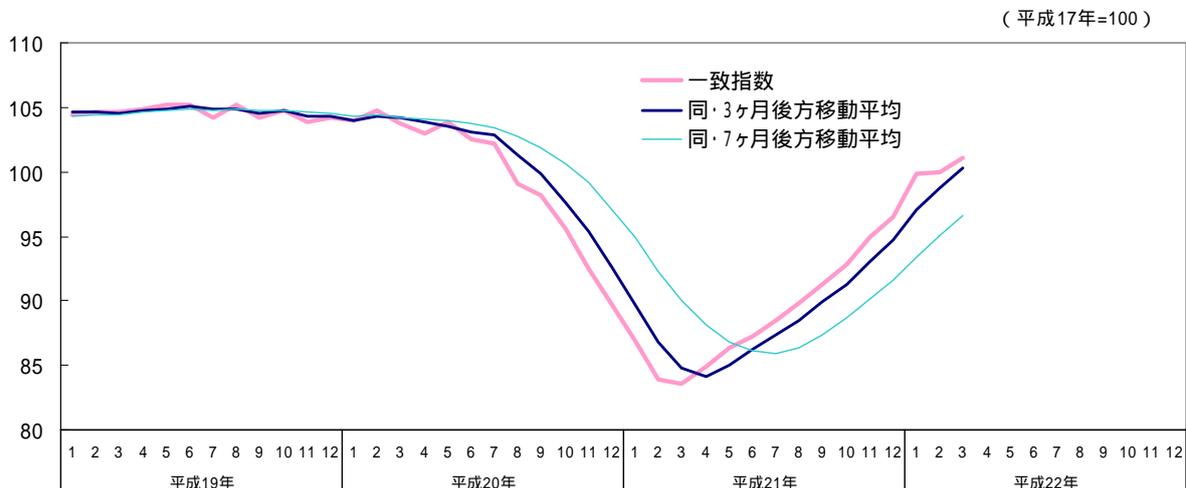
景気動向指数（C I一致指数）は、改善を示している。

一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C11：有効求人倍率(除学卒)	0.28	C6：投資財出荷指数(除輸送機械)	-0.15
C8：商業販売額(卸売業)(前年同月比)	0.23		
C3：大口電力使用量	0.22		
C2：鉱工業生産財出荷指数	0.21		
C5：所定外労働時間指数(製造業)	0.16		
C10：中小企業売上高(製造業)	0.06		
C7：商業販売額(小売業)(前年同月比)	0.04		
C1：生産指数(鉱工業)	0.03		
C9：営業利益(全産業)	0.01		
C4：稼働率指数(製造業)	0.00		

「C4 稼働率指数」と「C9 営業利益」は現時点では未公表であるため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。
なお、各個別系列のウェイトは均等である。

一致指数の推移



（注）未発表の系列があるため、現時点で得られる値のみで求めた。